

令和7年度 当初予算案の大綱



HELLO, NEW CITY.

～新しいまちの暮らし
スーパースマートシティ
うつのみや～

◇ 予算編成の基本的な考え方

まちの魅力や活力，存在感を高め，
新たなまちづくりの担い手の増加や
企業の定着を促進する好循環を
生み出す，

「国内屈指の魅力と活力，存在感を
備えるまち」の実現を
目指すとともに，
夢や希望がかなうまち

「スーパースマートシティ」の
具現化・深化を果たす予算



◇ 予算の規模

会 計 名	令 和 7 年 度 当 初 予 算	令 和 6 年 度 当 初 予 算	増 減	増 減 比
一 般 会 計	240,630,000 千円	229,650,000 千円	10,980,000 千円	+ 4.8 %
特 別 会 計 (1 0 会 計)	128,475,423 千円	124,006,574 千円	4,468,849 千円	+ 3.6 %
企 業 会 計 (3 会 計)	57,192,978 千円	51,168,891 千円	6,024,087 千円	+ 11.8 %
合 計	426,298,401 千円	404,825,465 千円	21,472,936 千円	+ 5.3 %

□ 一般会計 過去最大（2年連続）

- ・ 保育施設への給付費の増，障がい者自立支援費の増などによる扶助費の増（前年度比 +59億円余）
- ・ 小中学校・保育施設等における給食費支援の実施，維持管理経費の増による下水道事業会計への負担金の増などに伴う補助費等の増（前年度比 +24億円余）
- ・ 物価高騰などに伴う物件費の増（前年度比 +10億円余）
- ・ 東部総合公園の整備などに伴う投資的経費の増（前年度比 +27億円余）

□ 特別会計

- ・ 車券発売収入の増などに伴う競輪特別会計の増（前年度比 +37億円余）

□ 企業会計

- ・ 施設の老朽化対策などに伴う下水道事業会計の増（前年度比 +33億円余）

◇ 予算の特徴

1 本市の活力の源である「人」づくりの推進

2 魅力ある都市空間の形成と公共交通ネットワークのフル活用

3 地域共生社会・地域経済循環社会・脱炭素社会の3つの社会の創出

4 安全・安心なまちづくりの推進

5 デジタル技術の利活用の促進

◇ 予算の特徴



宇都宮市
Utsunomiya City

1 本市の活力の源である「人」づくりの推進①

子育て負担の軽減

- 小中学校・保育施設等の給食費への支援
(令和7年4月より実施)
 - ・ 子ども 1人あたり2,000円/月の支援
- 奨学金制度の拡充
 - ・ 所得制限の撤廃, 対象者の拡大
 - ・ 大学等受験一時金の創設

子育て環境の充実

- 全天候型子どもの活動の場の拡充に向けた検討
- 5歳児を対象とした健康診査の実施
- 中学校武道場への空調設備の導入
 - ・ 令和8年夏の供用開始を目指す

約568億円（前年度比＋約74億円）



小学校における給食の様子



全天候型子どもの活動の場「ゆうあいひろば」

◇ 予算の特徴

1 本市の活力の源である「人」づくりの推進②

女性の活躍推進

- 女性活躍担当専門員の任用
- フェムテック製品等の導入・活用に向けた企業向けイベントの開催
- 子宮がん検診におけるHPV検査の導入
・ 30歳・35歳女性を対象に無償で実施

対象
企業経営者
人事・総務担当者
働く女性の方など

開催時間
開始 13:30
終了 16:30
(受付開始13:00)
参加費 無料

Femtech Utsunomiya

フェムテック うつのみや

フェムテックとは、
「Female」と「Technology」を合わせた造語で、女性が抱える月経、妊娠・出産、更年期などの健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービスなどを指します。

1/31 FRI

令和6年度イベント「フェムテックうつのみや」

スポーツ活動の推進

- 民間活力を活用した
北西部地域体育施設の整備（令和9年度完成予定）
- 東部地域における
屋内プールの基本設計の実施



北西部地域体育施設の検討イメージ

2 魅力ある都市空間の形成と公共交通ネットワークのフル活用

約323億円（前年度比＋約42億円）

都市空間の形成

- JR宇都宮駅西側ライトラインの「軌道運送高度化実施計画」の策定
- JR宇都宮駅西口における駅前広場整備の検討と民間再開発の促進
- 全天候型のスケートパークを備えたアークタウン宇都宮の開園（令和8年3月）

道路ネットワークの形成・強化

- 都心環状線の開通（令和8年3月）
- (仮称)大谷スマートインターチェンジの工事着手

公共交通ネットワークの充実

- 「市内のどこから乗っても どこまで行っても片道500円」制度の導入



JR宇都宮駅西口周辺地区の将来イメージ



東部総合公園(愛称:アークタウン宇都宮)の完成イメージ

3 地域共生社会・地域経済循環社会・脱炭素社会の3つの社会の創出

地域共生社会

約527億円（前年度比＋約13億円）

- 自治会の高齢者等の負担軽減に係る支援の強化
- 障がい者の介護者・保護者に対する「親なき後」に備えるための講演会等の実施

地域経済循環社会

- スポーツの新たな価値を創出するための産学官連携によるプラットフォームの運営支援
- ブレックスアリーナ宇都宮の改修
- 新たな産業団地の整備に向けた取組の推進

脱炭素社会

- 脱炭素先行地域における太陽光発電設備・蓄電池の導入の促進



令和6年度「自治会会員向け宮PASSスタンプラリー」



ゆいの杜小学校屋上に設置した太陽光発電設備

◇ 予算の特徴

4 安全・安心なまちづくりの推進

約72億円（前年度比＋約7億円）

避難所環境の向上

- **自走式水洗トイレカー**の導入
（令和6年度3月補正予算計上）

都市基盤の強化

- **河川整備**（令和6年度3月補正予算と一体的な実施）
などによる**総合的な治水・雨水対策の推進**



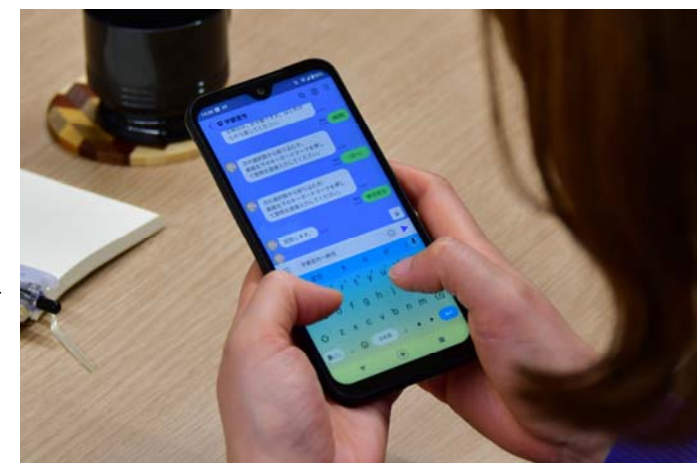
自走式水洗トイレカー（他自治体の導入例）

5 デジタル技術の利活用の促進

約47億円（前年度比＋約4億円）

市民サービスのDX

- **歴史・文化デジタルミュージアム**の開設
- 有人チャットによる**リモート相談窓口**の導入
- ファミリーサポートセンター利用手続の**オンライン化**



リモート相談窓口のイメージ



LIGHTLINE GO WEST